

令和4年度 第34回 東北地区小学校道徳教育研究大会 山形大会

<期日>令和4年11月11日(金)

<会場>山形国際交流プラザ山形ビッグウイング

大会主題

いのちを輝かせ よりよい生き方を拓く 道徳教育
～他者と響き合い 自己を見つめる 道徳科の授業づくり～

受付

東北各地から約
200名の方々に
参加していただき
ました。



開会行事

感染症防止を考慮して密を避けられるように、
全396席のある大会議室で行いました。



課題別分科会

分科会テーマに基づき、貴重な実践発表と協議が
行われ、最後に指導助言をいただきました。

- ① 道徳教育の全体計画・別業・指導計画
- ② 道徳科における学習指導の工夫
- ③ 道徳科における評価
- ④ 地域に根ざした道徳教育



公開授業

空調設備の整った広い山形ビッグウイングへの持ち込み授業の形で実
施しました。《授業づくりの視点》に基づいた5つの授業です。

- 2年 《絵本を使った道徳授業》「すてきなところを見つけよう」
- 4年 《教科書で学ぶ道徳授業》「どちらが正しいのかな」
- 6年 《ICT 機器を活用した道徳授業》「相手の立場を考えて」
- 6年 《自作教材でつくる道徳授業》「努力と挑戦」
- 3年 《「見方・考え方」を働かせる道徳授業》
「相手の立場に立って考えよう」

講演

「道徳授業づくりは学級づくりそのものである」

○講師 上越教育大学 学校教育研究科

教職大学院 教授 赤坂 真二 先生

道徳科の前提として、多様な意見を受け止め、認め合える
学級の雰囲気とその基盤としてしてなくてはならないこと
や学び合う学級を実現する条件等、学級づくりで重視すべ
き点を教示していただきました。

